

7 年度

# 債務負担行為見積書

局名 総務局

所属名 税務指導課 (直通 045-210-2330)

(単位 千円)

事項	税務システム開発運営費	

	限度額	前年度末までの支出(見込)額		当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳			
		期間	金額	期間	金額	特定財源			一般財源
						国庫支出金	県債	その他	
見積額	649,341		-	令和7年度 ～ 令和11年度	649,341	-	-	-	649,341

査定額	649,341		-	令和7年度 ～ 令和11年度	649,341	-	-	-	649,341
-----	---------	--	---	----------------------	---------	---	---	---	---------

事業概要等

1 事業の概要

- (1) 目的 納税者利便の向上と税務事務の一層の効率化のための電算システムの開発及び改修。
- (2) 内容 令和8年度に予定されている次期コンピューターセンター更改に対応するため、税務システムの検証・移行を行う。  
令和8年度に予定されているeLTAX更改に対応するため、所要のシステム開発を行う。  
自動車継続検査可否のための納付確認を電子的に行うためにシステムを導入する。  
納税者利便の向上と税務事務の一層の効率化のため、AIチャットボットを導入する。  
自動車税申告書に係る納税者等の負担軽減のため、自動車税申告書作成支援システムを構築する。

2 スケジュール

- 7～8年度：次期コンピューターセンター更改におけるシステム検証・移行作業  
eLTAX更改に対応するため、所要のシステム開発を行う。  
各種システムの導入作業
- 9～11年度：各種システムの運用

3 限度額の積算内訳

各年度の業務内容に基づき算出